

佐々木小教育目標 ◎自分で深く考える子◎思いやりをもって助け合う子◎がんばってやりとげる子



佐々木小

第 1 号

令和5年4月17日

佐々木小学校

新発田市則清856

Tel. 0254-27-2011

学校は、〇〇するところ

校長 齋藤 博敏

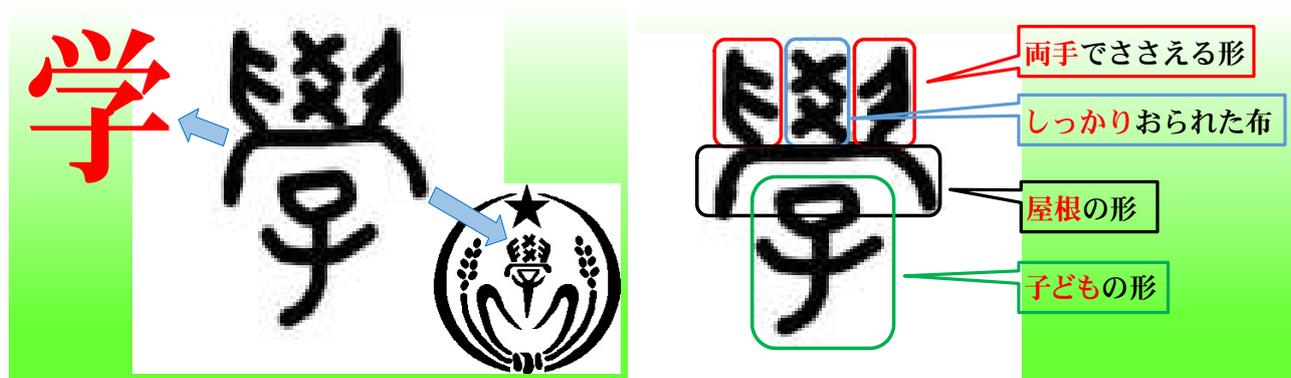
令和5年度の教育活動が始まりました。17名の新1年生を迎え、全校児童126名、職員は4名が転入し、教職員16名でのスタートです。

その他、拠点校指導員の本間まゆみ先生、ALTの佐久間アキ先生、日本語指導員の石原真由美さん、図書館支援員の高橋こず絵さんが子どもたちの学びを支えてくれます。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、始業式の日、子どもたちに「学校は、〇〇するところ（〇〇には漢字2文字）」と問い掛けました。子どもたちは、「勉強するところ」「学習するところ」と口々に答えました。中には、「努力するところ」と答えた子もいました。

様々な言葉が当てはまりますが、私は「学校は、学習（勉強）するところ」と伝えました。その後、学習の“学”という字について、下のようなスライドを使って説明しました。



そして、“両手を使って、しっかり学ぶこと”（丁寧にしっかり字を書くこと）（話はしっかり聞くこと）（自分の考えをしっかりとつこと）（自分の考えをしっかりと発表すること）を大切にしてほしいと話しました。

最後に、最も大切にしてほしいこととして、「分からない、まちがえることは、恥ずかしいことではありません。分からないから学ぶのです。最初から、上手にできる人はいません。失敗を恐れず、**挑戦**してほしい」と子どもたちに伝えました。

生きていくうえで、成功することもあるれば失敗することもあります。

人は、様々な困難にぶつかりながら、それを乗り越えようと挑戦することが大切な学習であり、体験なのだと考えます。自らの目標に向かって、あきらめず、挑戦すること一つ一つが、人を育て、成長させるのだと考えます。